

第75回 理事会（平成15年度第5回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成15年12月3日（水）19：00～20：10
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館 4階第4研修室 （横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）古郡 敬一、野地 澄雄
（専務理事）山田 隆
（常務理事）片 忠夫、渡辺 三郎、菊地 富士夫、越前谷 芳隆
（理事）早川 博基、上田 英之、本田 衛義、柴田 秀一、百海 廷、
斎藤 幸雄、堀 祐樹、長久保 巖、徳本 進、菊地 勇二、
木村 徳善、清水 忠、平沢 幸一、栗田 謙悟、
欠席理事：（会長）河野 洋平、
（副会長）廣瀬 稔
（理事）岡本 洋一、本宮 敏宏
4. 出席監事 井駒 利一、徳田 盾夫
5. 議長選出 山田 隆専務理事を指名
6. 議事録署名人選出 斎藤 幸雄理事、木村徳善理事を選出
7. 書記 徳本 進理事を指名
8. 議 事

1) 競技本部関係

(1) 報告事項

競技本部備品購入について

菊地競技本部長より、競技本部の備品購入について、現在PC及びセイコーリザルトシステムの低価格の物を調査中で、シーズンまでには間に合わせたいとの報告がなされ、了承された。

S A K 競技管理者登録状況について

菊地本部長より、S A K 競技管理者登録状況（11月20日現在）について、アルペン一般男女合計845名、マスターズ 男女合計155名である。追加処理は、12月上旬の予定との報告がなされ、了承された。

(2) 審議事項

フリースタイル教室、国内ランキングA選手の参加について

栗田理事より、フリースタイル国内ランキングA選手の練習参加について、参加費・リフト代を補助したい。予算90000円で納めるとの提案がなされ、承認された。

片常務理事より、A選手の参加によって大会に刺激が出るのではないかと意見が出された。

2) 教育本部関係

(1) 報告事項

指導員研修会（理論）の開催について

渡辺本部長より、指導員研修会（理論）を11月8日（土）に川崎市教育文化会館にて実施。参加者は1175名、役員46名との報告がなされ、了承された。

スノーボード中央研修会の開催について

渡辺本部長より、スノーボード中央研修会が11月20日から22日に群馬県鹿沢スノーエリアで行なわれ、神奈川県より5名が参加したとの報告がなされ、了承された。

パトロール技術研修会の開催について

渡辺本部長より、パトロール技術研修会が11月20日から22日に群馬県鹿沢スノーエリアで行われ、神奈川県より1名が参加したとの報告がなされ、了承された。

中央研修会（南関東ブロック）の開催について

渡辺本部長より、中央研修会（南関東ブロック）が11月22日から24日に群馬県鹿沢スノーエリアで行なわれ、神奈川県からブロック技術員32名、S A J デモ1名参加したとの報告がなされ、了承された。

指導員受験者数について

渡辺本部長より、今年度の準指導員受験者が190名、正指導員受験者が55名との報告がな

され、了承された。

山田 隆専務理事より、準指受験者が200名を切った事について、指導員の競技への参加し易い大会を考えてほしいとの要望があり、また上田理事からはマイナス40名を考えた執行・運営をするようにとのお願いがあり、了承された。

(2) 審議事項

審議事項なし

3) 総務本部関係

(1) 報告事項

慶弔関係について

片常務理事より、足柄スキー協会の遠藤会長(本人)がご逝去したとの報告がなされ、また津久井スキー協会の中森会長のご尊父がご逝去したとの報告がなされ、了承された。

資金運用状況について

上田理事より、岡本理事が報告予定でしたが都合により欠席のため代わって報告しますが、大きな資金の変動もなく運用されているとの報告がなされ、了承された。

登録関係について

柴田理事より、16年度協会別登録状況資料を配布しましたが、高体連が書類未であり除いてありますが、一般は大学生を含み5772名・中学生258名・高校生31名で、その下には昨年と比較した数字で、一般5%減・中学生31%減・高校生83%減である。高体連が登録されると増えますので、またこの中には徐々に追加登録する協会もあるので、最終的には300名減と予想されるとの報告がなされ、了承された。

山田専務理事より、これからは理事の皆さんがゲレンデその他の場所にて会員を増やす努力を行っていただければ、必ず増えると思われますのでお願いしたい。また、片常務理事より登録者数については、下げ止まり感があるが気を緩めてはいけない。準指導員受験者数が減っているのは内容が違うので別に分けて考えていかなければいけないと思うとの意見が出された。

さらに柴田理事より、配布資料の裏にはクラブの新規登録・脱退を載せてありますが、新規登録は7クラブ、脱退が1クラブあり、又、有資格者の移籍状況は県外へは1名、県内へは15名の届出がありましたとの報告がなされ、了承された。

H C委員会

越前谷事務局長より、これまでに4回の委員会を開催し、1月の車山・2月の岩岳・3月のチェア・スキーの打合せを行なった。2月の岩岳チャレンジカップはチェア・スキーが他の大会と重複しているので参加者少なく、増やすことで取り組んでいる。また次年度のTOTOの申請が12月25日までに提出なので、準備に入るとの報告がなされ、了承された。

広報委員会

徳本理事より、広報用としてのデジカメを購入予定ですが、予算に基き機種を選定中であり、決まり次第購入するとの報告がなされ、了承された。片常務理事より、購入前に見積りをとる様にとの指示があった。

北海道企画委員会

片常務理事より、担当の百海理事が遅れて来る様なので、代わりに報告しますが、北海道行事は予定とおり実施します。雪の情報について山田専務理事より報告します。

山田隆専務理事より、札幌国際スキー場の校長によると、今日・明日で20~30cmの積雪予定、6~8日で60~70cmを予定しているとの事。これは地元の気象情報会社と契約しており、この位の数字は捉まえている。この位の雪があると札幌国際スキー場の上のリフト1本でも問題なく乗れると思う。緩・中斜面しかないが、このような時期に札幌のスキー場へ行けることは価値あること。朝里川スキー場は全く積雪の予定なし。このような状況なので、今日・明日の積雪に期待したい。突然、キャンセルは出来ないので役員含めて390名であるが、参加者からキャンセル出るのは仕方ない。その分役員を絞り込むとの報告がなされ、了承された。

(2) 審議事項

慶弔規程について

片常務理事より、津久井スキー協会の中森会長のご尊父ご逝去に際し、花輪を出してくれとの依頼があり了解したが、古い規程を見ていた。最新の規程によれば、花輪は出ない。この対象範囲が不明確で1等身という古い規程があったので、それに準じたのだが申し訳ない。改めて慶弔

規程をみると第2条の対象範囲が役員か親なのかも不明である。これを見直したいので皆さんもご検討して頂きたい。津久井の中森会長の花輪は、第3条7項の県連に功績のあったものにより出したことで提案がなされ、承認された。

山田専務理事より、一昨日足柄の遠藤会長のお通夜に行ったが、非常に寂しい感じがした。SAK関係受付は参列者がいない。SAK関係者は葬儀に参列しなくなったような気がするが、身内葬儀については、ご参列いただけるようお願いしたいとの要望があった。

役員選出委員の選出数の決定について

片常務理事より、役員選出のルールですが、1月1日現在の登録人員の比例配分で委員数を決めます。先程柴田理事から報告あった登録人員を当てはめて算出してみました。配布資料を見ていただきますと、右に比率と人員が出てきます。評議員の過半数ですから26名で、配分するとブロック別にその割り当てになります。変わった所では、湘南ブロックが3名から4名になり、県央ブロックが4名から3名になった。12月中に高体連を入れて集計し最終判断をして、案内を出しますとの提案がなされ、承認された。

教育庁の事務検査について

片常務理事より、教育庁の事務検査があった。結果はおおむね良好の評価を得られた。指摘内容では、議事録の書き方とか、理事会を召集する時に委任するが各議題毎に委任してくださいとか細かいところでの指摘があった。経理内容もチェックしていただき、その時点では異常がないことを報告します。報告書が出されますので届き次第ホームページに公開します。

その時に各ブロックに公金を5万円ずつ出すことについての意見を求めたら、特に問題ないのではないかと。ただ会計だけはしっかりしておいてくださいとのことでした。SAKとしても予算化してあるので、交付日と各ブロックの役員のあり方を、会計担当を入れて簡単な会計処理規程をつくり、指導を各ブロックにする。上田理事がその処理規程を造り、その規程に基いて各ブロックに落ろしていきますので、その所の審議をお願いしたいとの提案がなされ、山田専務理事より総務本部長である片常務理事に一任することで承認された。

北海道行事の役員承認について

百海理事より、現在の北海道行事の参加者は神奈川336名、千葉県12名、役員42名の合計390名です。強化合宿の講師として専門委員以外に、佐藤拓也・飯島久美子を役員として参加させたいとの提案がなされ、承認された。

4) その他

井駒監事より

今シーズンは、積雪も少ないようなので行事に支障があるならば、早めに行事の中止・実施を処理していただきたいとの要望があり、山田専務理事からも各本部とも行事開催前に早めの対応をお願いしますとの指示があった。

以上この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記に署名する。

平成15年12月16日

議 長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印